

**製品名:** リン酸化 MLKL(S345)ウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe83707

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IP 1:20-1:50
分子量	54 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	Phospho-MLKL(S345)
別名	hMLKL ; Mixed lineage kinase domain like; Mixed lineage kinase domain like protein; Mixed lineage kinase domain like pseudokinase;;p-Mlkl (S345)
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9D2Y4(mouse)Q8NB16(Human)
免疫原	マウス Mlkl 由来の S345 リン酸化部位周辺の合成ペプチド

## 背景

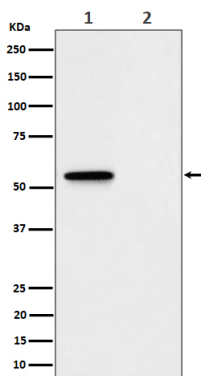
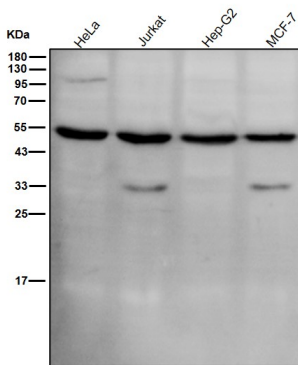
プログラム細胞死のプロセスである TNF 誘導性ネクロプトーシスにおいて重要な役割を果たす擬似キナーゼ。タンパク質キナーゼ活性はありません。RIPK3 によるリン酸化に続いて活性化され、ホモ三量体化、細胞膜への局在化、およびカルシウム流入と細胞膜損傷を特徴とするプログラム壊死の実行を引き起こします。

## 研究分野

-

## 画像データ

すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



(1) Z-VAD + TNF $\alpha$  + SM164 細胞溶解物で処理した L929 細胞における Phospho-MLKL (S345) 発現のウエスタンブロット解析、(2) 未処理細胞。